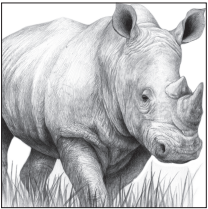


大学への数学

2017年7月号

表紙デザイン 美浪可奈

表紙イラスト 大島 梢



● 表紙の動物紹介

シロサイ (ウマ目サイ科)

アフリカに生息している、頭に大きな角をもつ巨大な草食動物です。

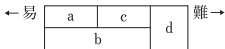
名前は体の色に基づくものではなく、口が「ワイド」なサイと呼ばれていたのを「ホホワイト」と聞き間違えたことが由来になっています。

特集 座標平面をランクアップ

講義／数Ⅱ	座標平面	雲幸一郎	2 b
演習へのイントロ	座標平面のまとめ	横戸宏紀	6 a
ワンポイントゼミ	交点と軌跡	山崎海斗	12 b
スタンダード演習	座標平面の必須問題	浦辺理樹	14 a
日日の演習	見渡す限り座標平面	飯島康之, 横戸宏紀	20 b
要点の整理／数ⅠⅡ	不等式の必須事項	森 茂樹	32 b
演習／数ⅠⅡB	不等式	森 茂樹	34 b
講義／数Ⅲ	微分法と不等式のいろいろ	青木亮二	40 b
レベルアップ数Ⅲ	微分法の足固め	坪田三千雄	44 a
要点の整理／数Ⅲ	微分法・基礎の確認	安田 亨	48 b
演習／数Ⅲ	激しい微分	安田 亨	50 b
ベクトルの探究	数としての平面ベクトルと内積の導入	栗田哲也	56 b
一歩ふみこむ微積分	微分と1次近似・求積	古川昭夫	60 c
数学アラカルト	コンピュータの方が強くなった将棋と囲碁	松原 仁	64 e
巻頭言	孤独なモヤモヤを見つめて、自由に生きる	香川璃奈	1 e
読者 OB の受験体験記	東京大学理科一類への道	荻田真矢	31 e
身近な『毒』の化学	ベンゼンとホルムアルデヒド	早川正一	68 e
インタビュー・私の軌跡	大野泰生 数学の大海原をゆく(前編)	塩繁 学	72 e
読者と作るページ	編集部のノートから		76
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と5月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	5月号の解答		80
	5月号の成績発表		84
学コンこぼれ話	そのまま vs 定数分離	浦辺理樹	86 c

本誌で使用する記号
難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、
Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。
また、目標解答時間は、*は1つ10分、○は5分、#は無制限。
●解：解答、別解；別解について。
☆：巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法
★：相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法
⇒注：初学者のためのもの ⇨注：すべての人のためのもの ➡注：意欲的な人のためのもの
▣■はコメントを意味するマークで、▣：すべての人のためのもの ■：意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、
a：足固めをしたい人向け
b：すべての受験生向け
c：基本は十分に身につけている人向け
d：意欲的な人向け(かなり難しい)
e：すべての人向けの読み物風記事



を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。